

【日 時】

2021年3月13日 (土)

午後1時30分～午後4時

ZOOM配信



3.11から10年 東日本大震災と福島第一原発事故から 私たちは何を学ぶのか

2011年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原発事故では、未曾有の被害が生じ、あれから10年が経過しました。官民から様々な災害復興支援がなされ、その後の災害支援にも大きな転換をもたらしてきた一方、様々な課題も明らかになっています。

10年という1つの節目を迎え、改めて東日本大震災と福島第一原発事故とは何であったのかを振り返り、この10年の被災者や避難者の生活、支援の経過から学び、引き続き今後求められる視点や課題を考えるとともに、今後の災害対策・原発対策に求められる課題についても意見交換をはかっていきたいと思います。

第1部 講演

「被災者支援法制—東日本大震災後の10年と今後の課題」

関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一 氏

第2部 座談会

「福島第一原発事故から関西に避難して～災害から命と暮らしをどう守るのか」

《コーディネーター》 津久井 進 弁護士 (兵庫県弁護士会)

《登壇者》 井上 美和子 氏 (南相馬市からの避難者)

森松 明希子 氏 (郡山市からの避難者)

久一 千春 氏 (KANSAIサポーターズ)

白倉 典武 弁護士 (大阪弁護士会)

《助言者》 山崎 栄一 氏 (関西大学社会安全学部教授)

【申込方法】

WEB会議システム「Zoomウェビナー」を使って実施いたします。

下記URLまたはQRコードより**3月11日 (木)** までにお申込みください。

https://www.osakaben.or.jp/web/entry/p_form.php?id=id_6013533a3e65a



① 3月12日 (金) に、ZoomウェビナーのURL、ID、パスワードと配布資料のダウンロード用のURLを届出のアドレスにご連絡いたします。

② シンポジウム当日 予め配布資料をダウンロードの上、ご案内いたしましたZoomウェビナーのURLにアクセスして視聴ください。